

学校教育目標 未来に向かって力強く生きる ひとみ輝く 和土っ子の育成

～ やさしい子:やさしいっばい かしい子:かいはい たくましい子:やる気っばい ～



和土小だより

さいたま市立和土小学校

令和6年5月29日(水)

6月号 発行者 池田 誠

〒339-0033 さいたま市岩槻区黒谷1353番地 TEL048-798-0208 / FAX048-798-8730

学校Webページ: <https://wado-e.saitama-city.ed.jp/> Eメール: wado-e@saitama-city.ed.jp

児童数 151名

「ファイト」 練習した成果を 存分に発揮しよう

校長 池田 誠

間もなく6月を迎えます。初夏の日差しを浴びて、1年生が育てているアサガオ、2年生とさくら学級が育てているミニトマトなどの各種野菜、チャレンジスクールで育てているジャガイモが、ぐんぐんと大きくなっています。

先週5月25日(土)には、天候にも恵まれ運動会を実施いたしました。ご来賓や保護者・地域の方々にご覧いただく中、「『ファイト』 練習した成果を 存分に発揮しよう」のスローガンのもと、児童は力いっぱい競技や演技に取り組みました。5月の大型連休明けから始まった運動会練習では、暑い日もあったため水分補給や途中休憩など、熱中症予防に努めながら指導してきました。

練習や運動会の本番では、夢中になって体を動かしたり、笑顔が幾度となく見られたりと、競技や演技を楽しんでいる様子が見られました。体を動かすことを楽しむことこそ、今後の体力の向上につながっていると思います。また、最後まであきらめずに全力を尽くすことや、赤組も白組も学年関係なく、励まし合う大切さを学ぶことができたと思っています。運動会を通して学んだことを、今後の学校生活に生かせるよう各学年で指導を工夫してまいります。たくさんのご声援ありがとうございました。

本日、5月29日(水)は本校の開校記念日です。開校151周年を迎えました。明治39年4月にこの黒谷に移転し、118周年になります。移転してきた当時は、現在の校庭東側3分の2程度の敷地に、瓦葺木造校舎の4教室と職員室、トタン葺木造校舎2教室でした。その後、校舎の移築や増築、体育館の整備等を進め、道路を付け替えながら、北側、西側、北側、東側へと4度の敷地の拡張が行われ、平成11年3月に現在の敷地の形になりました。平成27年に給食室が新設され、校舎等は現在の姿に至っています。地域・保護者の皆様のご理解とご協力のもと、行政と一体となって教育活動の充実を図るため、教育環境の整備が進められてきたことに感慨を覚えます。今後も整備に関わった方々の思いを受け継ぎつつ、地域とともにある学校として、和土っ子の健やかな成長のために尽力していきたいと思っております。

5月16日(木)には、12名の委員の出席のもと、令和6年度第1回学校運営協議会を開催いたしました。今年度の学校運営に関する基本的な方針を承認いただきました。また、昨年度熟議していた「和土地域で育つ子どもたち」のまとめとして、未来ある子どもたちを学校・家庭・地域で協力して育てていくための、それぞれの役割について確認いたしました。今後この確認事項を踏まえながら、学校運営協議会と学校は進んでいこうと考えています。

地域	<ul style="list-style-type: none">・大人からあいさつして、地域の安全の基礎をつくる。・地域の中での交流を大切にし、この地域に住みたいと思えるようにする。
家庭	<ul style="list-style-type: none">・子どもの様子に目を配る。・「あいさつをする」「感謝の気持ちをもつようにする」「早ね 早起き 朝ごはん」などの基本的な生活習慣などを大切にさせる。
学校	<ul style="list-style-type: none">・子どもの学びを支える核になる。(教員、保護者、地域、施設、専門家などとの関わりを広げて人との交流を進めるようにする。)・多くの人と関われる力を育てる。・希望と夢をもって自己実現を図ることができる力を育てる。

本市では、来月6月を「いじめ撲滅強化月間」としています。児童の豊かな人間性や社会性をはぐくむことを大切にしながらいじめの問題を考える機会を設け、いじめをしない・させない集団や学校を作ろうとする意識を一層高め、いじめの未然防止に努めてまいります。

結びに、蒸し暑く、じめじめとした季節となります。また、梅雨寒に震えるような日もございます。保護者・地域の皆様、体調を崩されませんようにお過ごしください。



【さくら学級で育てているミニトマト】